

# 地域連携室だより

～MAZDA Zoom-Zoomスタジアム広島

10年目を迎えて～

歯科衛生士 岡朋子



私がカープを大好きになったきっかけは、当院歯科医師の楨野隆秀先生に初めてマツダスタジアムに連れて行ってもらったところから始まります。楨野先生は「カープが三度の飯より好きっ？」というような、本当にカープが大好きな先生なのです。2009年4月1日に、マツダ・ズームズームスタジアム広島が新設されました。そのけがら落としのナイター試合に歯科のスタッフみんなで行きました。明るいうちに球場入りし新しいマツダスタジアムの外回りをぐるりと探検して周り、中に入つてカープグッズのショップの長蛇の列に並ぶ！ガチャポンに並ぶ！カープうどんに並ぶ！すべてが初めてで感動の連続でした。そしてなんと言っても、日がくれて夕焼けになり、いざライトアップしたグランドへ選手たちが入ってきたときの大歓声と熱気！あの感動を忘れられません。あの日・あの瞬間からわたしはカープの虜になりました。因島総合病院には、熱狂的なカープファンのカープ女子がたくさんいます。みんなでメガホンをもって思い切り声をはりあげて応援するのが、とても楽しいです。球場でもテレビの前でも応援に励んでいます。一昨年・昨年は当院講義室において大型スクリーンによるパブリックビューイングを行い、多数の職員と共に声が枯れるほど応援し、カープの試合を楽しみました。また、ある日の球場では90歳の熱狂的なカープファンのおじいさまと友達になりました。「わしゃー、命がけで応援に来とんじゃ～！」と叫んでました。老若男女、子供達！みんなカープが大好きなことを再確認しました。因島総合病院には、サイクリング部(ハブレーシング)があります=写真。万田発酵のサイクリングイベントではみんなでカープのユニフォームを着てしまなみ海道を走り、目立っていたのか司会の方にも紹介していただきました。これからも、因島総合病院カープ女子で、カープが成績が良いときも悪いときもカープを愛し応援していきます。

せとうちタイムズより転載

## 和 ～つなぐ～ メッセージリレー



第五走者 加藤 諒（看護補助者）第3病棟

平成30年4月から看護補助者として働いています。午前中は病院に勤務し、午後からは看護学校へ通っています。看護師を目指して病院と学校の両立を頑張っていきます。まだまだ分からぬ事がありますが、病院では多くのこと学んでいます。学んだひとつひとつを自分自身の力に変えて、前進していきたいと思います。趣味は絵を描くこととスポーツ観戦です。スポーツはよく野球を觀ます。最近は少し太ってしまったので、ランニングをしています。笑顔を大切にこれからも仕事を頑張っていきます。次は看護師の松本さんにバトンをつなぎます。

認定看護管理者

ファーストレベル教育課程修了

3 病棟主任 岡野 薫



認知症介助士 取得

全国手話検定試験 3級 取得

療養病棟 介護福祉士 藤原 望



## 院内研究発表

1. 療養病棟におけるポジショニングの統一化について
2. 外来における火災時対応の現状と課題～机上訓練から見えたもの～
3. スマートフォンを手指衛生の教育に利用した効果
4. 転倒・転落報告書の分析からみえたもの
5. 当院透析患者のかゆみの実態とケア介入をこころみて
6. より良い排液ポートを目指して
7. セントラル透析液供給システムの状況が院外から把握できる簡易情報連絡端末装置導入とその有用性
8. 多職種共有の糖尿病教育入院クリニカルパス作成



2月19日(火)17:40より院内研究発表が行われました。業務と並行して研究を取り組みました。その結果を患者様に提供する医療・看護へ活かていきたいと思います。

### 桃色メッセージ

各地で桜の便りが届く季節になりました。当院には桜の木はありませんが、桜と同じ色の場所があります。それは、地域連携室です。地域連携室は当院の窓口になっておりますので、お気軽にお尋ねください。また直通電話もありますので、ご利用ください。

事務 岡野

日立造船健康保険組合 因島総合病院（二次救急指定病院）

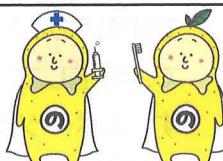
〒722-2323 広島県尾道市因島土生町 2561 番地

TEL:0845-22-2552 FAX:0845-22-0991

HP <http://innoshima-hospital.jp/>

Facebook <http://facebook.com/intobyouin>

発行元/因島総合病院地域連携室 お問合せ直通電話：0845-22-0061 FAX:0845-22-4714



詳しくはホームページをご覧ください